

臨時合同点検 総括票(栗林小学校区)

日時:平成30年 3月 6日(火) 14時 00分～ 14時 30分

参加者:学校1名、地域コミュニティ等1名、交通安全母の会1名、道路管理者3名、警察1名、市くらし安全安心課1名、市教育委員会1名

※高松市が道路環境を整備するにあたり、整備前後の交通環境の状況(車両や人の往来・危険性等)を把握・調査するため、道路管理者の高松市道路整備課とともに、関係機関が連携し臨時合同点検を実施しました。

(整備計画箇所数:2箇所)

番号	場所	交通環境	要望点(問題点)	担当部署	対策・改善計画
1	市道公園東門線 楠上町二丁目～今里町一丁目	○歩道がなく、一車線道路であり、通学時間帯には、幹線道路から渋滞回避のための流入車両が多くなることから歩行者の事故の危険性がある。 ○当該区間は、急カーブが存在しているため、見通しが悪い。	当該箇所は、近隣に栗林小学校や桜町中学校があるが、歩道がないため、歩行者と車両との事故の危険性がある。	市道路整備課	○今後、道路(歩道を含む)を順次整備していく。 ※両側2.0mの歩道
2	市道栗林上福岡線(栗林校区) 栗林町二丁目	○当該区間は、歩行者と自転車・車両の通行量が多い路線であるが、十分な幅員の歩道が整備されていないため、歩行者と自転車車両との衝突の危険性がある。	当該箇所は、近隣に栗林小学校や桜町中学校があるが、歩道の幅員が狭いため、歩行者と自転車・車両との事故の危険性がある。	市道路整備課	○今後、道路(歩道を含む)を順次整備していく。 ※両側3.0mの歩道